

浜松市図書館ビジョンの策定について（素案）

1 ビジョンの目的

近年、少子・高齢化による人口構造の変化、高度情報化の著しい発展や地域コミュニティ機能の変化により、市民の生活環境が変わるなか、暮らしの中の身近な情報拠点として、図書館に対する市民ニーズも、高度化・多様化しています。

「浜松市図書館ビジョン」は、こうした時代の変化に柔軟に対応し、知の情報発信の拠点として、質の高いサービスを持続的に提供していくために、未来の図書館像について方向性を示し、その実現に向けた施策を進める指針として策定するものです。

2 ビジョンの位置付け

浜松市総合計画「浜松市未来ビジョン」を上位計画とし、計画期間を概ね 10 年間とします。策定後の図書館を取り巻く環境・社会情勢の変化などにより、必要が生じた場合には、適宜見直しを図ることとします。

3 ビジョンの背景

- ・市民の生活様式の変化に伴い、図書館へのニーズが高度化・多様化
- ・時代の変化に対応した柔軟な図書館運営の必要性
- ・平成 20 年度「浜松市立図書館のあり方」から 10 年が経過

4 ビジョンの基本理念

図書館のミッションとして市民へ 3 つの約束を示し、基本理念を「図書館未来宣言」として 4 つのキーワードにより、今後の方向性と取り組み内容を体系化しています。

◎図書館のミッション

あなたと『困った』を解決します。『うれしい』を育てます。『楽しい』を見つけます。

◎基本理念「市民の図書館未来宣言」

- <いかす> わたしは、毎日の生活を潤すために図書館機能を活用します
- <はぐくむ> わたしは、図書館で『知る』ことを楽しみ、地域の中で成長します
- <つながる> わたしは、図書館で『人』と『情報』と『地域』とつながります
- <つくる> わたしたちの図書館を、未来に向けてつくります

5 今後のスケジュール

- ・平成 30 年 6 月中旬 パブリックコメント開始（案の公表、意見募集）
- ・平成 30 年 6 月下旬 各区協議会説明
- ・平成 30 年 7 月中旬 意見募集の終了
- ・平成 30 年 10 月 市民文教委員会報告、公表
（パブリックコメント結果及び市の考え方）